ミルクダルパワー

日本赤十字社 茨城県支部乳児院 第31号 令和7年 夏号



本格的な夏を迎え、晴れ渡る青空を見ると、心までスッと爽やかな気持ちになります。冷たい水が心地よく感じられるこの季節、子どもたちは元気いっぱい水遊びを楽しんでいます。水着の用意をすると「プールする」と言って自分から進んで着替えてくれます。最初は水にドキドキしていた子も、少しずつ慣れてきて、水をかけ合いながら笑顔を見せてくれるようになりました。院庭には水しぶきが舞い、子どもたちの笑い声が響いています。熱中症アラートが出る日は無理せず、お部屋でゆったりと遊びながら、子どもたちが安心して過ごせるようにしています。たくさん遊んでいっぱい食べて、そしてしっかりと休息をとり、暑い夏を元気に過ごしていこうと思います。皆さまも体調に気をつけて、楽しい夏をお過ごしください。



○ 子どもたちの姿













子どもたちは外遊びが大好き。色々なもの に触れて、匂いをかいで味わって、気持ち の良い音を聞いて…あそびを通して豊かな 感性を育みます。

















4月1日付で新院長として着任しました宮園(ミヤゾノ)と申します。小児科医になってから30年以上、茨城県内で新生児医療や医療的ケア児の診療に関わってまいりました。こどもは未来への大切な宝物であり、その無垢な瞳からはいつも大きな力をもらってきました。乳児院で働くのは初めてとなりますが、前院長の星川管理監の指導の下、お預かりしているこども達が笑顔いっぱいに健やかに成長していけるよう、自分にできることを精一杯務めていきたいと思います。

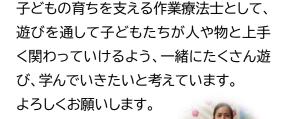
皆様のお力添えとご指導を、よろしくお願いいたします。



宫园 弥生院長

子どもたちが日々楽しく、健康に 過ごすことができるよう関わって いきたいと思います。 よろしくお願いします。

場看護師



島根作業療法士

少しでも多く子どもたちの思いを 受け取り、寄り添えるよう接してい きたいと思います。 よろしくお願いします。

弓下保育士

明るく笑顔で子どもたちと関わり、安 心できるよう寄り添っていきたいと 思います。よろしくお願い 致します。

原保育士

日々子どもたちの成長にすごいなぁ と思い、たくさんパワーをもらってい ます。早く安心できる存在になれる ようがんばりたいです。 よろしくお願いします。

飯田保育士

子どもたちが安心して過ごすことが できるように支えていきたいと思い ます。どうぞよろしくお願いいたし ます。

小村主事

※ ② ○ 2 '② ↑ 2 ' 合 保健だより ○ 2 '② ↑ 2 ' 合 ② ; → .

じめじめとした梅雨が明け、お出掛けや水遊びが楽しい季節になりました。元気に楽しく遊ぶためにも気を付けたいのが熱中症です。熱中症と聞くと真夏日のイメージがありますが、湿度が残り体温調節が難しい 7 月も熱中症になったり、体調を崩したりしやすい時期です。子どもは体温調節機能が十分に発達しておらず、外気温の影響を受けやすいです。また地面との距離も近く照り返しの影響を強く受けます。大人が暑いと感じるとき、子どもはより暑さを感じていることになります。

熱中症の症状として、活気がないことや、嘔気や頭痛、高体温やけいれんなどがあります。熱中症予防としては①こまめな水分補給②衣服の調整③適切なクーラーの使用などがあげられます。 またバランスの良い食事や、十分な睡眠なども予防になります。日頃から熱中症対策をして、暑い夏も楽しく過ごしていきたいですね。



ご寄付・ご寄贈

たくさんの篤いお気持ち ありがとうございます

〈amazon 乳児院支援プログラムを通じてのご寄付〉

おんじんじ様 リン様 タグチ様 Hirokawa Konatsu 様 藤戸様 大條様 大石様 石崎様 村山様 北村様 菊地様 T.N 様 送り主様 その他、匿名希望の皆さま



順不同 (令和7年4月~令和7年6月)

編集後記

みなさんの夏の好きな食べ物は何ですか? 子どもたちはスイカやかき氷が大好きで、 ほおばる笑顔にこちらも元気をもらってい ます。みなさんもお気に入りの夏の味で元 気をチャージしてくださいね。

編集·発行

日本赤十字社茨城県支部乳児院 〒310-0914

茨城県水戸市小吹町 2673-1 TEL:029-240-3800 FAX:029-243-9300

茨城県支部のインスタグラムでも 乳児院の様子をご覧いただけます。

